

各位 様

2014年5月21日
煙石博さんの無罪を勝ちとる会

煙石博さんは無実です

5月27日の煙石博さんの高裁控訴審第一回公判まで、あと1週となりました。

先に、「3月17日に予定されていた控訴審第一回公判は『裁判所の都合』で、延期されましたが、ようやくその理由が示されました。延期の理由は、担当裁判官の異動でした。4月16日に案内が届きました。担当裁判長裁判官に予定されていた木口信之裁判官は東京高等裁判所に異動」としていましたが、名古屋高等裁判所に異動でした。訂正します。

高裁での初公判

日時 5月27日(火) 午後2:00~2:40

場所 広島高等裁判所3階 300号法廷

「地裁の判決の時と同じようにマスコミ関係者が増えると、法廷に入れない方が出るかもしれませんが、その時にはお許しいただきたいと思います。」と前号ニュースでお知らせしましたが、お忙しい中、裁判所に足を運んで傍聴出来なかった方のために、公判後の記者会見の場にみなさんに参加出来るよう大きい会場を用意しました。また、記者会見では主任弁護士久保豊年弁護士から、一審判決の不当性と高裁に控訴した「控訴趣意書」について、詳しく説明してもらいます。

3月7日に立ち上げた「煙石博さんの無罪を勝ちとる会」に出席された 主任弁護士久保豊年弁護士は

煙石博さんは無実です。

この事件は冤罪です。

日本の警察、裁判に問題がある。このためにも、無罪を勝ちとる。

また、これは、煙石博さんだけの問題でなく、「みなさんも、明日は我が身・・・」

と、発言されました。

控訴趣意書では、「防犯カメラの映像をクリアランス化して、鑑定書を証拠として提出している。」として、煙石博さんが、『封筒に接触していない』と 高裁控訴審第一回公判後に、説明出来るとのことでした。

記者会見

初公判に引き続き 午後3:00から裁判所北側の弁護士会館5階で記者会見を行います。

参加下さい。そして、煙石博さんを支援して下さい。

「煙石博さんの無罪を勝ちとる会」の輪を拡げています。この人に送って・・・と、おられましたらご連絡下さい。

冤罪File (5月28日 発売) 定価 780円(税込) 予定

に、フリージャーナリスト片岡健さん執筆の

広島・元アナウンサー「銀行置き引き」事件 (仮タイトル)

誤った「消去法」による有罪判決
「事件」は本当にあったのか？

が、掲載されます。

冤罪File (えんざいふあいる) は、宙出版が年3回発売している冤罪専門雑誌である。
発行元は、2008年の創刊からしばらくはキューブリックだったが、現在は希の樹出版 (のぞみのきしゅっぱん)。

創刊以来、東電OL殺人事件、布川事件、足利事件、福井女子中学生殺人事件など、近年、再審無罪判決が出た事件や再審開始決定が出た事件について、これらの事件が冤罪として社会的に有名になる前にいち早く冤罪事件として取り上げてきた。また、八海事件、波崎事件、三鷹事件などの歴史的冤罪事件を取り上げてきたほか、和歌山毒物カレー事件も2度にわたり、冤罪の疑いがある事件として取り上げている。

巻頭で、冤罪問題と関連がある著名人のインタビューを掲載することが多く、創刊号に登場した周防正行以来、田中森一、亀井静香、落合恵子、やくみつる、森達也、三井環、木谷明、佐野真一などが登場している。やくみつるは巻頭インタビューに登場したVol.4以来、毎号、冤罪関係の最新の話題をテーマにしたイラストや4コマ漫画を表紙や目次のページに提供している。

創刊号の表紙



冤罪File については

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%86%A4%E7%BD%AAFile>

参照下さい。

以上